

宮城教育大学平成28年度契約監視委員会(第2回)議事概要(物品等)

開催日及び場所	平成28年11月21日(火) 宮城教育大学管理棟1階役員会室		
委員	委員長 菊池 武剋 委員 荒 中 委員 手島 貴弘		
審議対象期間	平成29年4月1日～		
個別審議対象案件	4 件	(備考) 財務課長から平成29年度物品等の契約手続きについての検討状況と改善策の説明があった。 >件数 ・平成29年度における物品等の契約手続きで現時点で予定している予定価格が一定基準以下の少額随意契約以外の契約が左記のとおりとなっており、今回の審議対象案件である。	
政府調達	2 件		
総合評価方式	0 件		
最低価格方式	0 件		
競争性のない随意契約	0 件		
一般競争入札方式	2 件		
総合評価方式	0 件		
最低価格方式	2 件		
随意契約方式	0 件		
公募・企画競争	0 件		
見積合わせ	0 件		
競争性のない随意契約	0 件		
委員からの意見・質問 それに対する回答等	意見・質問		
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	審議対象案件について、契約案件の集約、十分な入札公告期間の確保、詳細な調達情報の提供といった、競争性の確保を図り、契約業務のさらなる適正化に向けた工夫がみられるので引き続き努められたい。		
その他	次回の本委員会は、平成28年度の契約状況の審議とし、次年度6～7月頃に開催し意見を伺うこととした。		

別紙

質問	回答
<p>No. 1「ガソリン・軽油」について</p> <p>・経済性の検討。</p>	<p>・一社応札となっている状況であるが、本件はガソリン給油所が大学の近隣にない場合、本学の業務に支障を来すおそれがあり、地域性が大きく影響する物品調達契約である。</p> <p>本学の立地場所から業者が限定的になっていると思われるため、今後は情報収集をはじめ、市場調査を試みたいと考えている。</p>
<p>No. 3「電気・機械設備運転業務」・No. 4「青葉山及び上杉地区構内警備業務」について</p> <p>・No.3とNo.4の相手先は、長期間にわたり本学と契約している業者であり、一般競争によっても業者の変更がない。さらに、No.4は、落札率が100%近くとなっている状況であるが、契約方法の見直し・検討状況を説明願いたい。</p>	<p>・No.3とNo.4の業務を精査したところ、業務内容や業務場所等に類似している部分があったため、No.3については、29年度は業務を集約し1件の契約としたいと考えている。</p> <p>集約による本学の経済性を図るとともに、競争性の確保を図り、改善を図りたいと考えている。</p>